

のみのこ

〈長子配付〉
 学力向上だよりNo2
 令和5年5月
 学力向上担当

「自ら学ぶ」？「自分で学ぶ」？ 自学の取組

先週は修学旅行ウィークでした。前の日から「明日は修学旅行♪」ととっても楽しみにしていたようです。どの学年も大きなけがなどなく、楽しい修学旅行となったようでよかったです。

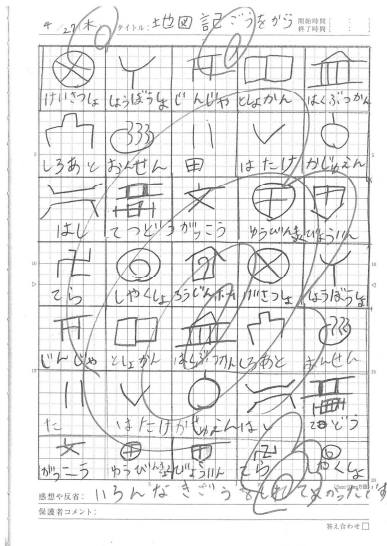
さて、前号でもお伝えしていたように、今年度は子どもたちの学力向上のために、家庭学習の確実な取組も目指しています。主に3年生以上になるかと思いますが、「自学」への取組の様子はいかがでしょうか？そもそも「自学」は自主学習の短縮語で、子どもたちが興味関心のあることや、学習のふりかえり等に取組むものです。ともすれば、おざなりな取組になりがちです。

①何に取組むか、しっかり考える。

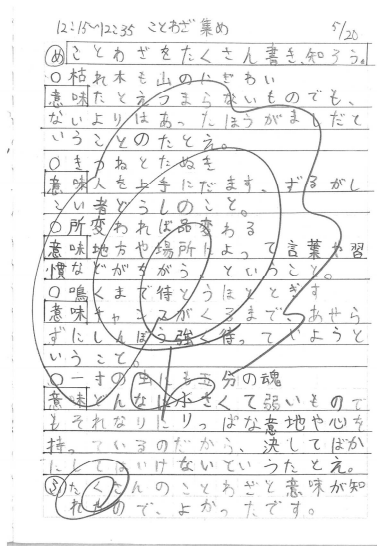
②きちんと時間をかけて、丁寧な取組をする。

ことが大切です。積み重なると、子どもたちにとって大きな力となります。ぜひ、子どもさんの自学ノートを覗いて見られてください。では、各学年の自学ノートを紹介します！

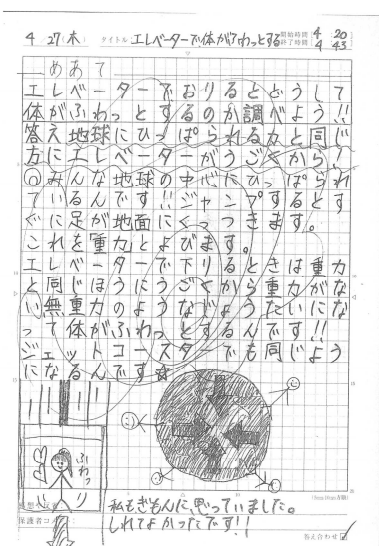
【3年生】地図記号



【4年生】ことわざ集め

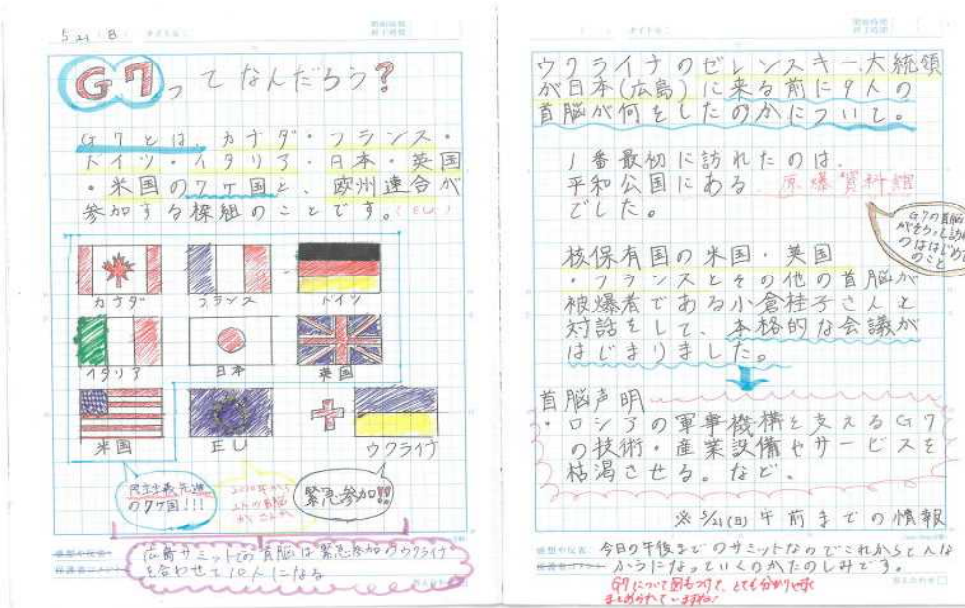


【5年生】重力について



※裏面に続く

【6年生】G7について



◇それぞれの学年に合わせて、よく考えて取組んでいますね。ここに紹介しているノートだけでなく、たくさんの方がよく頑張っています。特に6年生はさすがですね。

「継続は力なり」です。

前回のこのお便りにたくさんのお声をいただきました

- 普段の宿題はなかなかやりたがらないですが、タブレットの時は楽しみにしてやる気を見せてくれます。興味をもって勉強に取り組めるようになることを願います。(3年生)
- タブレットドリルで、小数点はどれを打てばいいか分かっていなくて、「計算は合っていたのに間違えた～」と言っていました。解くだけでなく、タブレットのキーを覚えることも必要なんだなと思いました。(5年生)
- 頑張ったことはほめて伸ばしていきたいです。(2年生)
- 基礎学力をつけるためにはタブレットドリルはあまり意味がないのでは？(ただ順番にタッチするだけでしたので・・・)ただ意欲的な子にとってはタブレット学習も有効であると兄弟の様子から感じました。(6年生)

今回はタブレットドリルについてのご感想を多くいただきました。私たちもタブレットドリルの取組については、さらにより良いものになるように研修を重ねています。今後も気づかれたことなどありましたら、どんどんご意見御寄せ下さい。

ご意見・ご質問等、こちら↓でお知らせ下さい。

----- キ リ ト リ -----
 ※子どもさんを通じて担任までご提出下さい () 年 児童名 ()